

平成 23 年 12 月 6 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭
(コード番号 1605 東証第一部)
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橘高 公久
電話番号 03-5572-0233

オーストラリア イクシスプロジェクト
本邦買主 5 社との液化天然ガス (LNG) 売買契約の締結について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、子会社のINPEX Ichthys Pty Ltd社など豪州グループ会社を通じて、TOTAL E&P Ichthys社とともにオーストラリア連邦西豪州沖合WA-37-R鉱区に位置するイクシスガス・コンデンセート田の開発準備作業を進めております。本日、当社およびTOTALにより設立された、LNGの売主であるIchthys LNG Pty Ltdは、東京電力株式会社（以下、東京電力）、東京ガス株式会社（以下、東京ガス）、関西電力株式会社（以下、関西電力）、大阪ガス株式会社（以下、大阪ガス）および九州電力株式会社（以下、九州電力）の本邦買主5社からなるコンソーシアム（以下、5社コンソーシアム）との間で、イクシスプロジェクトから生産される液化天然ガス（LNG）販売に関する売買契約を締結しましたので、お知らせいたします。

今般締結に至ったLNG売買契約の内容は、イクシスプロジェクトから生産・出荷されるLNGを2017年から15年間、東京電力に対して年間105万トン、東京ガスに対して年間105万トン、関西電力に対して年間80万トン、大阪ガスに対して年間80万トン、九州電力に対して年間30万トンの合計年間400万トン販売するものです。

このたびの5社コンソーシアムによるLNG引き取り分と、中部電力株式会社（以下、中部電力）、東邦ガス株式会社（以下、東邦ガス）およびCPC Corporation, Taiwan（以下、CPC）によるLNG引き取り分並びに当社およびTOTAL社によるLNG引き取り分とを合わせ、イクシスプロジェクトのLNG年間予定生産数量840万トンの全量が販売されることとなります。また、イクシスプロジェクトから生産されるLNGの7割相当が日本に仕向けられることとなります。

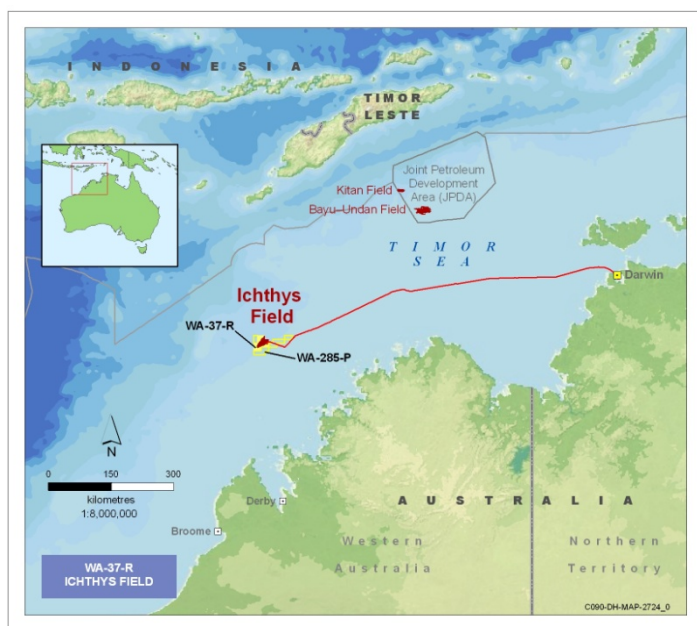
国際石油開発帝石株式会社 INPEX CORPORATION

当社は、連邦政府、西豪州政府および北部準州政府をはじめとするオーストラリアの関係者やプロジェクト関係者の方々の理解と協力を得ながら、イクシスプロジェクトを予定通り立ち上げるために引き続き努力してまいります。

以上

<補足・関連情報>

- (1) 生産開始（予定）：
2016年第4四半期
- (2) 生産量（予定）：
LNG年間840万トン、LPG年間約160万トンおよびコンデンセート日量約10万バレル（ピーク時）。
- (3) LNGマーケティング：
本年6月24日付で公表しているとおり、中部電力、東邦ガス、CPCとの間で、イクシスプロジェクトから生産されるLNGについて、2017年から15年間、中部電力に対して年間49万トン、東邦ガスに対して年間28万トン、CPCに対して年間175万トンのLNG販売について基本合意している。これらLNG予定販売分に加えて、当社およびTOTAL社は合計年間180万トンのLNGを引き取ることで合意している。



イクシスプロジェクトロケーション



オーストラリア ダーウィンにおける液化天然ガス（LNG）プラント建設イメージ図